

令和元年 9 月 11 日

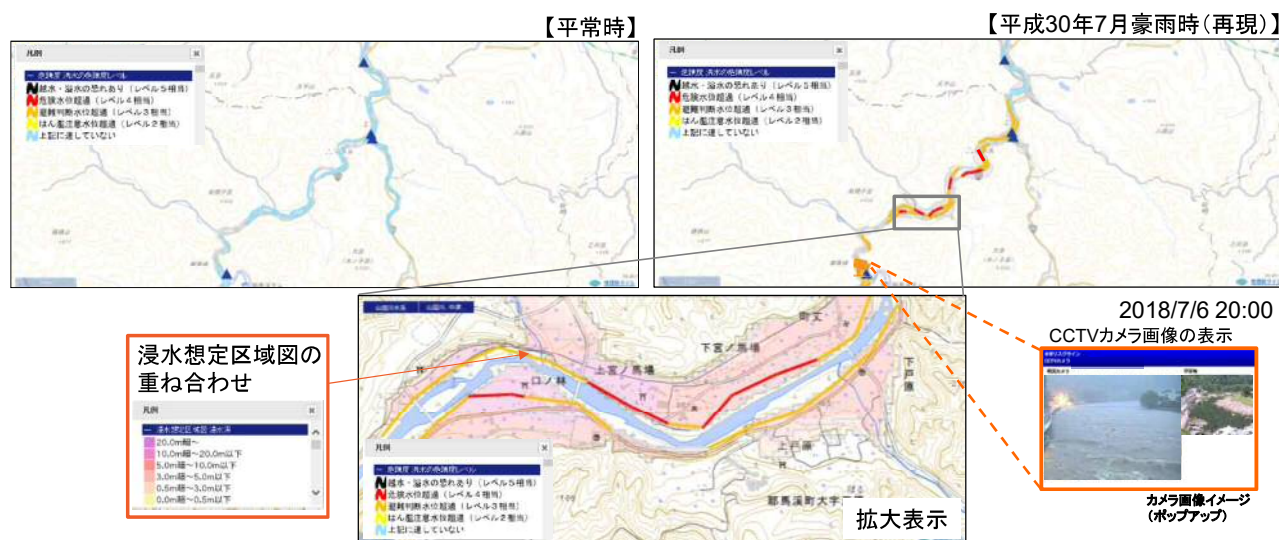
水管理・国土保全局

「水害リスクライン」により身近な箇所の危険度が明らかに

～より身近な箇所の危険度を把握することで、防災行動を円滑化～

- 国土交通省では、災害の切迫感を分かりやすく伝える取組みの一つとして、上流から下流まで連続的に洪水の危険度が分かる「水害リスクライン」による水位情報の提供を開始します。
- 「水害リスクライン」は、概ね 200m 毎の水位の計算結果と堤防高との比較により、左右岸別に上流から下流まで連続的に洪水の危険度を表示することが可能となるシステムです。
- 6 月中旬から 10 水系について市町村等向けに提供を開始していますが、9 月 11 日より一般向けの提供サイトの運用を開始するとともに、対象水系を 50 水系に拡大します。
- なお、今後、順次対象水系を拡大し、本年度中を目途に、国が管理する全 109 水系で運用を開始する予定です。
- 併せて、河川水位の状況を SNS で共有、家族、知人などに危険を知らせることができ、シェアボタンを河川情報サイト「川の水位情報」に追加しました（9 月 3 日）。

(水害リスクラインの表示イメージ)



【問合せ先】

水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室（水害リスクライン）

企画専門官 尾松（内線：35462）・河川管理係長 矢本（内線：35465）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8448 FAX：03-5253-1603

河川計画課 河川情報企画室（シェアボタン）

企画専門官 大坪（内線：35392）・地球温暖化分析係長 天井（内線：35396）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8446 FAX：03-5253-1602

(参考)

【水害リスクライン】

提供を開始する水系：計50水系

尻別川、後志利別川、鷲川、十勝川、釧路川、網走川、常呂川、湧別川、渚滑川、留萌川、赤川、高瀬川、荒川、小矢部川、鈴鹿川、櫛田川、宮川、由良川、大和川、淀川、加古川、揖保川、円山川、紀の川、新宮川、九頭竜川、北川、千代川、天神川、日野川、斐伊川、江の川、高津川、吉井川、旭川、高梁川、芦田川、太田川、小瀬川、佐波川、吉野川、那賀川、物部川、仁淀川、渡川、肱川、重信川、土器川、山国川、川内川

「水害リスクライン」

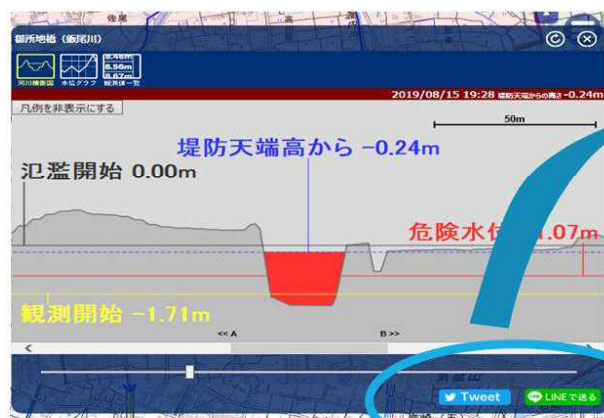
URL : <https://frl.river.go.jp/>



【「川の水位情報」へのシェアボタン追加イメージ】

「川の水位情報」サイト

SNSで共有



※シェアボタンにより、川の断面図などのイメージをSNS（LINE、Twitter）に投稿することで、川の水位情報や洪水の危険を家族、知人などと分かりやすく共有。

「川の水位情報」

URL : <https://k.river.go.jp/>

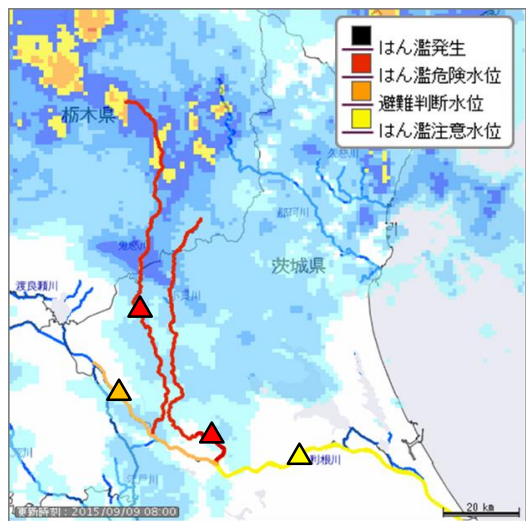


水害リスクラインによる水位情報の提供

上流から下流まで連続的に、地先毎の洪水危険度を把握・表示する「水害リスクライン」により、災害の切迫感をわかりやすく伝える取組を推進

現行の洪水予報・危険度の表示

水位観測所の水位で代表して、一連区間の危険度を表示



水害リスクラインを活用した洪水予報・危険度の表示

左右岸別、上下流連続的に地先ごとの危険度を表示

